

2015 年度事業報告書

活動概況

活動状況

2015 年度の都市生活コミュニティセンター(以下、TCC)は、事業の柱となっている「地域福祉」とともに、「災害救援」では引き続き東日本大震災の救援活動に重点を置いて活動しました。活動形態はこれまで通り、「事業収入を得て行う事業部門」「ボランティアな活動を支援する部門」の 2 つです。

事業収入を得て行う事業部門は「介護保険事業」と「施設管理事業」で、いずれも地域福祉を担っています。

介護保険事業では「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」「あしすと神戸北」の 3 事業所で事業を展開しました。利用者本位の訪問介護・居宅介護支援事業を進めるとともに、地域の福祉力を向上するための研修にも取り組みました。

施設管理事業(ソーシャルコート神戸北)は入居者確保に貢献する管理事業を目指しました。入居率が 90%を割り込み、厳しい財政状況の要因となりました。

ボランティアな活動を支援する部門は、「ボランティア部門」で、災害救援と地域福祉を担っています。

ボランティア部門では、2011 年から継続して、生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と連携して、東日本大震災救援活動に取り組みました。

「ボランティアグループすまいる」「ミュージックセラピーグループハーモニー」「ハワイアンの会」が継続して活動したほか、セルフケアの取り組みとしての「シャンシャンの会」も継続して活動を続けています。

「熟年セミナー」は 3 回開催し、いずれも参加者の好評を得ました。設立 15 周年記念講演会と映画「日本と原発」上映会にも取り組みました。

将来へ向けての取り組みとして、「パンセプロジェクト」を設置し、武庫之荘地域でのサービス付き高齢者向け住宅・小規模多機能型居宅介護事業の具体化(2017 年度開設予定)に向けての協議を行っています。

財政状況

2015 年度は 8 期ぶりの赤字を計上しました。要因として、

①ソーシャルコート神戸北の入居者数が減少したことに伴い、あしすと神戸北・ソーシャルコート神戸北施設管理事業で大幅な減収となったこと。それに伴う経費の削減ができなかったこと。

②2015 年度介護報酬の改定の影響で、訪問介護事業の単価が切り下げられたことが挙げられます。2016 年度はソーシャルコート神戸北の入居者数の回復に努めるとともに、財政面からも新規の事業展開を進めていく必要があります。

介護保険事業では、介護職員処遇改善加算を活用した給与改善を継続して行っています。

介護保険事業

【介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業、障害者自立支援法に基づく障害者支援サービス事業】

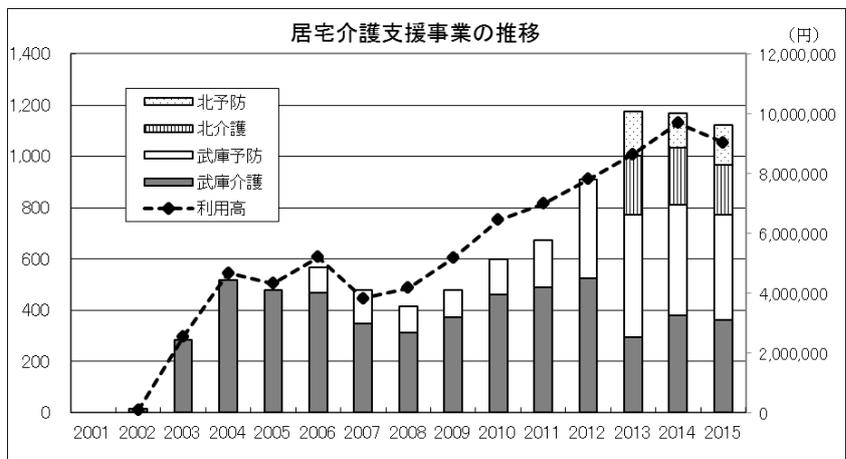
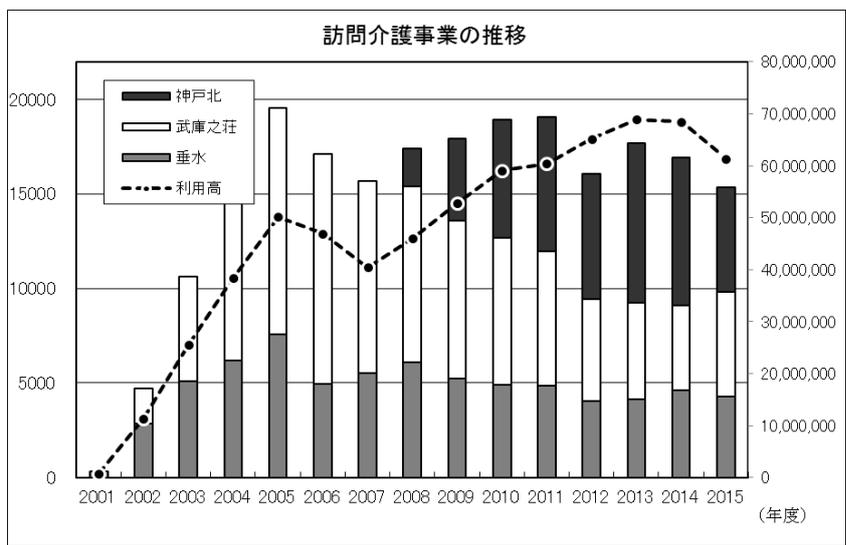
訪問介護事業のサービス提供時間の合計は 15,376 時間で前年度比 91%、利用高は前年度比 90%の 6,133 万円となりました。

事業所別にサービス提供時間数で見ると、垂水の利用が前年度比 92%、神戸北が 71%と大幅減、武庫之荘は 125%の大幅増となりました。神戸北の減少はソーシャルコート神戸北の入居者の減少に伴い利用者数が減少したことと、前年度に引き続いて入居者のサービス内容の見直しを行ったことによるものです。武庫之荘は他事業所からの信頼も得て、2 年ぶりに 500 時間台/月を回復するに至りました。

居宅介護支援事業は武庫之荘と神戸北で行い、利用件数は1,121件で、前年度より47件減少しました。介護予防の新規利用者が増える一方で、要介護の利用者が減少しています。

2015年度も職員や地域を対象とした研修に積極的に取り組みました。

武庫之荘が近隣の他の事業所にも呼びかけて開催している身体介護勉強会は4年目となり、そこで得た評価は普段の業務での信頼関係につながり、新規の利用者獲得や時間数の伸びにつながりました。神戸北では自治会と連携して開催している介護教室も3年目に入り、地域の福祉力の向上につながる取り組みとして評価され、継続しての企画に取り組んでいます。



2015年度介護保険事業の計画実績比較

	あ・し・す・と			あしすと武庫之荘			あしすと神戸北		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
訪問介護									
時間数(時間)	4,680	4,311	92%	6,000	5,508	91%	7,200	5,503	76%
利用高(万円)	1,779	1,601	90%	1,913	1,931	101%	3,266	2,599	80%
居宅介護支援									
利用件数(件)				886	777	88%	430	349	81%
利用高(万円)				726	645	89%	310	259	84%

1. あ・し・す・と

- ・訪問介護で目標に掲げたサービス提供時間 390 時間/月、利用者数 30 人/月は、それぞれ年間平均 355 時間/月、29 人月/となり、達成に至りませんでした。
- ・ヘルパー不足により常勤職員がヘルパー業務に入らざるをえないことが多く、事務所を留守にする時間も長く、新規開拓の時間が確保できませんでした。
- ・他事業所のケアマネジャーと連絡を密にし、利用者に信頼・安心して頂けるように努めました。
- ・障害福祉事業は利用申し込みがなくサービス提供なしでした。
- ・あしすと会議では事業所を引き続きワークス・コレクティブで運営することについての話し合いを重ねました。

・あしすすこやかセンター(地域包括)主宰の地域ケア会議にかかさず参加し、連携を深めました。

	訪問介護事業		障害者福祉事業	
	利用者数	時間数	利用者数	時間数
合計	342	4262.4	0	0

2. あしすと武庫之荘

1) 訪問介護

・訪問介護はサービス提供時間 500 時間/月を目指し、年間平均 464 時間/月でしたが、年度末の 3 月には 507 時間/月を達成しました。利用者数も平均 46 人/月と安定しました。

・1 人のヘルパーが常勤ヘルパーとなり、新たに 3 人のヘルパーが仲間になりました。

・毎月 1 回「あしすと会議」を開き、事業所運営のための意見交換・報告などを行いました。同時に事業所内研修を行い、日々の業務やそれぞれのスキルアップにつなげました。

・あしすと武庫之荘主催の身体介護研修会を年 4 回開催しました。今年度も他事業所から多数参加いただき、多職種で意見交換することで、日頃の援助についての課題を共有できるなど、大きな学びとなりました(=右写真)。



2) 居宅介護支援

・利用者数(平均)要介護 30 件/月、要支援 34 件/月。毎月新規の利用者もあり、市内外の地域包括支援センターとの連携も深め、信頼を得ています。

・武庫之荘北会館にて地域の方向けの介護勉強会を 2 回開催しました(7 月:在宅介護者向けの体に無理のない介護について・車いすの体験、11 月:着替え・おむつについて)。参加された方は日頃疑問に思われていたことなど気楽に話され、交流を深めることができました。地域であしすとが暖かく迎えられていると実感できました。

・武庫東地域包括センター主催、地域ケア会議にて事例検討会のバイザーとして参加。他事業所の事例検討をする中で、地域の資源や多職種の連携など、意見交換しました。

	訪問介護事業		障害者福祉事業		居宅介護支援
	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数
合計	557	5,579:19	1	2:15	772

3. あしすと神戸北

1) 訪問介護

・ソーシャルコート神戸北の入居者数減少と提供サービスの見直しに伴い、利用者数・利用時間も大幅に減少しました。

・ヘルパーの質を高めるために学習会・研修会に参加しました。

・地域(自治会)の福祉担当者と連携し、福祉勉強会を 1 回開催しました。多くの地域の方の参加がありました。

・現行の介護保険制度では対応できない方の要望に応えるため、「たすけあい」活動の充実に努めました。

・ヘルパー個々のスキルアップで、介護福祉士国家試験に 2 名が合格しました。

・介護福祉士等の要件を満たしたため、2016 年 4 月より特定事業所加算(II)対象の事業所となります。

2) 居宅介護支援

・居宅介護支援事業 1 人の専従と週 2 日の非常勤で活動しました。「ソーシャルコート神戸北」以外の利用を 7

件確保しました(2014年度より4件増加)。

・他の事業所のケアマネジャーとも連携し、利用者本位とはなにかを突き詰め、観察力を磨きながら、より質の高いサービスを目指しました。

	訪問介護事業		たすけあい		居宅介護支援
	利用者数	時間数	利用者数	時間数	利用者数
合計	349	5,503	201	873.45	359

4.事業所共通

1) 総会

2015年5月17日(日) 10:30～ 西宮市市民交流センター

「あ・し・す・と」「あしすと武庫之荘」の2つのワーカーズが日程を揃えての7回目の総会になりました。「あしすと神戸北」のメンバーもオブザーバで参加し、交流を深めました。

2) 季刊紙発行

2016年2月発行(A4版2ページ)

生活クラブ都市生活の組合員、地域や利用者、他の事業所に配布して、あしすとの活動を知って頂くとともに、共に働く仲間の募集を呼びかけました。2015年度は3月に1回発行しました。

5. 介護保険等の高齢者福祉事業に従事する実務者研修

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

各事業所で開催・参加した主な研修を下記に掲げます。

○あしすと武庫之荘

・身体介護勉強会:

6月14日、10月18日、1月24日、2月28日

あしすとメンバーと地域の他事業所向け、会場:トレピエ)

・在宅介護勉強会:

7月22日、11月26日(地域向け、会場:北会館)

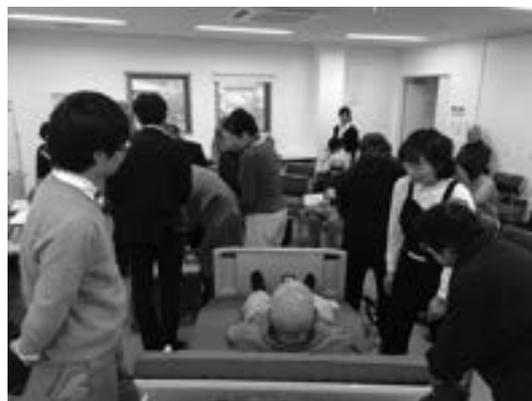
○あしすと神戸北

・福祉勉強会(筑紫が丘自治会の企画に協力):

11月25日「福祉用具・住宅改修」(=右写真)

(地域向け、筑紫が丘自治会館)

・このほか各事業所ごとに毎月開催している「あしすと会議」の際に内部研修を実施しています。



施設管理事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

1. サービス付き高齢者向け住宅「ソーシャルコート神戸北」の建物管理運営業務

ソーシャルコート神戸北の施設管理事業(受託事業)は8年目を迎えました。入居者の方々に日常生活支援サービスを提供してきたほか、あしすと神戸北と連携して介護保険サービス・たすけあいの提供も行いました。

入居率45室(90%)以上の維持を目標に掲げてきましたが、2015年度は4年ぶりに90%を割り込みました。周辺により廉価なサービス付き高齢者向け住宅が増加したこと、提供している密度の濃いサービスの広報が行き

届いていないことなどが原因で、運営会社と協議を持ちながら対策に当たっています。

2009 年度から受託した食事提供サービスは、入居者の方々に好評を持って迎えられています。食材には生活クラブ都市生活の消費材を取り入れているほか、災害救援でつながりの出来た出石町日野辺区の米を利用しています。

1) 入居者数推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	49	49	49	49	47	45	45	45	44	44	43	43
入居者数	51	50	50	50	49	47	47	47	45	45	44	44
入居率	98%	98%	98%	98%	96%	90%	90%	90%	88%	88%	86%	86%

2) 行事・イベント一覧

(1) イベント

2015年6月22日 梅シロップ作り(王隠堂農園)、7月5日 ミュージックセラピー、8月23日 納涼会(太鼓演奏)、9月20日 敬老会(ミュージックセラピー)、11月8日 ミュージックセラピー(養成講座実習セッション)、11月16日 干し柿づくり(王隠堂農園)、12月24日 ピアノとフルーツのアンサンブル、12月25日 ありがとうコンサート(神戸山手女子コーラス)、12月28日 餅つき(=右写真)、タンバリン演奏

2016年1月18日 新年会、2月3日 節分餅つき、3月6日 ミュージックセラピー



(2) 定例行事

毎日:ラジオ体操

毎週:都市生活喫茶、ぬりえ、買い物ツアー

毎月:誕生日会、いきいき体操

(3) ソーシャルコート神戸北連続セミナー

ソーシャルコート神戸北の入居者獲得を目的に、地域住民を対象に、介護保険・高齢者の住まい・認知症・健康づくりをテーマにしたセミナーを開催しました。実出席人数:22人、延べ出席人数:50人。

第1回 2016年2月27日 介護保険の使い方(入門編) 16人参加

第2回 2016年3月5日 住み慣れた家で暮らしながら介護サービスを受けるには? 14人参加

第3回 2016年3月12日 認知症と日常生活 4人参加

第4回 2016年3月19日 高齢者住宅と介護施設 13人参加

第5回 2016年4月2日 体幹トレーニング 3人参加(ほか入居者5人)

武庫之荘地域でのサービス付高齢者向け住宅・小規模多機能居宅介護事業の準備

【高齢者向け住宅の管理・運営および経営、介護保険法に基づく小規模多機能型居宅介護】

武庫之荘地域での高齢者住宅構想が具体化したため、実現に向けての検討を行いました。

- ・会議:2015年4月～2016年3月まで12回開催(あしすと武庫之荘)
- ・施設見学会
 - 2015年4月2日 うはらハウス(神戸市東灘区/ろっこう医療生協)
 - 2015年5月9日 上布田つどいの家(神奈川県川崎市/w.co.やどりぎ)
- ・研修
 - 小規模多機能居宅介護支援事業の運営を行うために必要な研修を受講しました。
 - 認知症介護実践研修(実践者研修) 3人
 - 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 1人

ボランティア部門(災害救援)

1. 内外の自然災害における応急救援や生活支援、およびそのために必要な調査、連絡、人員派遣等

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

1) 東日本大震災救援活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災について、前年度より引き続き救援活動を行いました。

生活クラブ都市生活・エスコープ大阪と立ち上げた「東日本大震災支援プロジェクトチーム」で、両生協の組合員にカンパをよびかけ、それを原資とした活動を行いました。以下に取り組んだ活動を掲げます。

(1) 被災地の人々を対象にしたリフレッシュツアーの開催

①親子版(7月開催)

7月28日～30日の3日間、生活クラブふくしまの組合員とその親子4家族15人(うち子ども9人)を淡路島・神戸に招待しました。今回も神戸大学生協の協力を得て、六甲台の生協食堂で生活クラブの消費材を使用しての夕食交流会を初日に行い、食後に生活クラブふくしまのみなさんと生活クラブ都市生活・エスコープ大阪の組合員がそれぞれの想いを語り合いました。また子どもたちの遊び相手として神戸大学の学生ボランティアの協力を得ました。

天候にも恵まれ、初日はしあわせの村で外遊び、2日目も快晴の空の下で淡路島での海水浴を楽しみました。

親子版ツアーの交通費と子どもの甲状腺検査費用は生活クラブ連合会のカンパを原資としています。



②大人版(12月開催)

12月5日・6日の2日間、生活クラブふくしまの組合員6名を神戸に招待しました。2014年に初めて行った大人版ツアーが好評だったことから、2015年は阪神・淡路大震災の復興祈念として始まった神戸ルミナリエにあわせて企画しました。初日は北野散策と交流会とルミナリエ見学、2日目は元町・三宮散策を実施。

夕食交流会や行程を通じて、関西の組合員が触媒になることで、福島では話せなかった思いを話して頂けました。親子版の



ツアーでも親同士で語り合う時間を設けてきましたが、大人版は一人一人の参加となる分、より深い話が出来ました。

受け入れた関西の組合員にとっても、被災地の印象が震災当時のまま固定している人も少なくない中、いまの福島の現地の様子や福島の人々がどんなことを考えているのか知る機会となりました。

(2) 被災地・被災者の救援に関わる活動

① 生活クラブふくしま「秋まつり」参加 (=右写真)

11月1日、生活クラブ都市生活・エスコープ大阪・都市生活コミュニティセンターの三者のプロジェクトチームの派遣団が、青空市やリフレッシュツアーで応援している生活クラブふくしま「秋まつり」に参加。喫茶コーナーを出展し、関西の消費材からケニア紅茶とすずかけ作業所のクッキーを用意しました。ブースには今年のリフレッシュツアーの様子を紹介したポスターと、過去のリフレッシュツアー参加者の集合写真を展示しました。



② 東北被災地理事研修

6月2日～4日の3日間、生活クラブ都市生活とエスコープ大阪の東北被災地理事研修を行いました。都市生活コミュニティセンターでは東日本大震災支援プロジェクトの事務局として企画の立案・調整を担当しました。

③ 支援活動報告

生協の組合員等に対して、下記の機会にポスターや口頭による活動報告を行いました。

- ・あいたくて都市生活 in 仁川 :2015年10月24日 さらに仁川
- ・あいたくて都市生活 :2015年11月8日 明石市産業交流センター
- ・食のフェスタ(エスコープ大阪) :2015年11月22日 堺市産業振興センター
- ・生活クラブ都市生活支部のつどい :2016年3月2～10日 生活クラブ都市生活の全10支部

2. 自然災害発生時の救援活動・他団体の連携

【自然災害の被災者の生活の救援・復興支援のための救援物資調達・配送、募金活動】

- ・ネパール地震救援活動募金の呼びかけ(2015年5月)

2015年4月25日に発生したネパール地震に対して、生活クラブ都市生活とエスコープ大阪に救援活動募金を呼びかけ、1,056,673円が集まりました。現地で活動を行うCODE 海外災害市民援助センター(神戸市兵庫区)とAWEP アジア女性自立プロジェクト(神戸市長田区)に2:1の割合で配分、寄付しました。

ボランティア部門(地域福祉)

1. ふれあい喫茶

【阪神・淡路大震災の被災住民の自主的復興活動への支援のための復興住宅訪問・茶話会の開催】

阪神・淡路大震災での青空市終了後、災害復興住宅の集会室で実施している「ふれあい喫茶すまいる」は、ボランティアグループすまいるが運営を担っています。

阪神・淡路大震災から21年、ふれあい喫茶を始めて17年を経て、TCCの中でも最も長期に渡る活動の一つです。住民の高齢化に伴う様々な理由で参加人数が減少してきましたが、2016年度は前年比95%の参加者があり、落ち着いた様子です。

HAT 神戸では地域のケアマネジャーを中心に地域包括ケアシステムの構築が進められており、すまいるも参加しています。ふれあい喫茶の運営は地元の支援者に徐々に移行する方向で検討を進めています。

開催場所	開催回数	活動者数(スタッフ)	参加人数
HAT 神戸脇浜地域福祉センター	50回	207人	736人

開催場所	開催回数	活動者数(スタッフ)	参加人数
ろっこう医療生協東雲診療所	12回	24人	114人

1) 地域のボランティア活動体験(トライやるウィーク)の受入れ

兵庫県が県内の中学2年生の社会体験実習として行っている「トライやるウィーク」の受け入れを、2015年度も実施しました。12月2日のすまいる喫茶で、神戸市立港島中学校の生徒5人を受け入れました。

2. ミュージックセラピー

【ミュージックセラピーのセッション実施事業およびミュージックセラピスト養成事業】

1) ミュージックセラピーのセッション実施事業

ミュージックセラピーグループ・ハーモニーが、「～グループを超えて会員同志の交流を深めよう～」を年間テーマに、6つのグループが下表の通りの活動を実施しました。

ハーモニーに対しての新規の依頼セッションを10ヶ所11回行いました。

びわこ学院大学短期大学部の先生よりハーモニースタイルのミュージックセラピー講義の依頼があり、学生36名に対して2回の講義を行いました。(=右写真)



グループ名	会員	活動地域	活動回数	活動者数	対象者数
ハーモニー	63人	神戸市北区・中央区・西宮市・伊丹市・三木市	16回	121人	589人
コスモス	43人	尼崎市・神戸市北区	54回	378人	1,371人
ハミング	27人	神戸市垂水区・須磨区・西区	80回	390人	1,618人
レインボー	13人	尼崎市	3回	18人	64人
銀の星	18人	明石市・神戸市兵庫区・須磨区・長田区	25回	159人	656人
ミュージックすまいる	10人	神戸市中央区・尼崎市	22回	60人	249人
合計	63人※1		199回	1,126人	4,547人

※1 重複を除いた実人数。

2) ミュージックセラピーのセッションを担うボランティアの養成事業

2015年11月1日、29日の2日間に施設体験1日を加えた、第19期養成講座を西宮市市民交流センター(西宮市)で開講しました。講座の目的である仲間づくりを全面に押し出す工夫を行い、修了生12人全員をハーモニーの会員として迎えることができました。

4) 総会

2015年5月24日(日) にフォアベルク(神戸市中央区) で開催しました。

セルフケアの取り組み

1. シャンシャンの会

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

2012年度の熟年セミナーの修了生を中心にスタートした「シャンシャンの会」は、引き続き月1～2回のペースで活動を行っています。2015年度は新しいメンバーも増えました。

毎回、曾和光代先生(神戸親和女子大学名誉教授)指導のもとセラバンドで2時間ほどの体操を行うほか、熟年セミナーで学んだ認知症予防の運動も取り入れています。相互扶助の視点から自分たちの将来を考えていくことを目的に、会員相互の情報交換を行っています

開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター	22回	154人

2. ハワイアの会

2011年度までTCCで開催していた「ほっこりサロン」の参加者が、フラダンスを通じて仲間の輪を広げ、リフレッシュをはかる目的で立ち上げました。2015年度は月2回(第1日曜日午後と第3土曜日午後を追加)のペースで、西宮市市民交流センターで活動しています。

ストレッチやツボをマッサージし心と身体をほぐす事から始めています。その後ステップ練習をしてから踊りの練習をしています。

開催場所	開催回数	参加人数
西宮市市民交流センター	27回	347人

3. 社会的課題に関する学習会・講習会・交流会等の開催事業

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体のためのリーダー養成・講習会の開催】

1) シリーズ熟年セミナーの開催

認知症にまつわるテーマのセミナーを下記のとおり開催しました。

- ① 5月31日(日) 「『認知症』を正しく理解する～在宅医療の経験から～」
講師:村上正治氏(うはらクリニック院長/ろっこう医療生活協同組合理事長)
参加:64人
- ② 6月20日(日) 「認知症ケアの基本～認知症高齢者の行動をどう理解し、どのように関わるか～」
講師:松本由美子氏(グループホーム結いのきホーム長/生活クラブやまがた生活協同組合常務理事)
参加:約50人
- ③ 11月28日(土) 「介護予防のための運動教室～いつまでも健やかに暮らすために～」
講師:高松大介氏(ろっこう医療生活協同組合灘診療所健康運動指導士)
参加:約20人

2) 都市生活コミュニティセンター設立15周年特別講演会

都市生活コミュニティセンター設立15周年特別講演会として世田谷区立特別養護老人ホーム「芦花ホーム」

常勤医の石飛幸三氏を招いて、平穏死にまつわるテーマの講演会を開催しました。

石飛氏ご自身のこれまでの介護や見取りの経験を盛り込みながら、自然な死のあり方を問うお話に、参加者は熱心に耳を傾けられていました。一般の方はもとより、介護や医療の現場で働いている方や身内の介護を行っている方々からも、力づけられるお話だったとの声が多く寄せられました。(=右写真)

3月12日(土)

「老衰死とは何か～穏やかな最期を迎えるために～」

講師:石飛幸三氏(世田谷区立特別養護老人ホーム「芦花ホーム」常勤医)

後援:兵庫県 協賛:生活クラブ都市生活

参加:156人



3) 原発に依存しない社会について考える

映画「日本と原発」上映会を下記のとおり開催しました。当日は会場いっぱいの160の方が来場し、原子力発電所の課題に深く切り込んだ映画を熱心に鑑賞しました。(=右写真)

上映後に予定していた監督の河合弁護士の講演会は、原発訴訟弁護団の会議のために、東電訴訟事務局の木村結氏の講演に変更になりましたが、撮影の裏話やこれから取り組むべき課題についてお話され、大いに盛り上がりました。

9月26日(土) 映画「日本と原発」上映会

併設講演会:木村結氏(東電原発訴訟事務局)

共催:生活クラブ都市生活

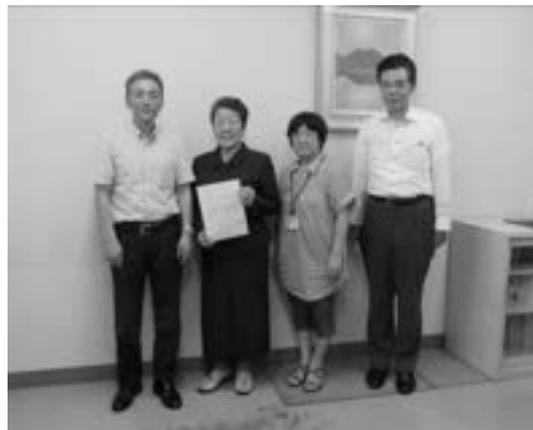
参加:160人



認定 NPO 法人の認定

2013年度より進めてきた認定NPO法人の取得手続きの準備が進み、2015年2月に兵庫県に申請書を提出、7月31日に兵庫県庁にて認定NPO法人の認定を受けました。兵庫県内で29団体目の認定NPO法人です。(=右写真)

認定NPOは、NPO法人への寄附を促すことにより、NPO法人の活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられた制度です。今回の認定を受け、運営基盤をより強固なものとし、会員と、市民ひとりひとりの声が、より社会へ届くように努力していきます。



情報提供に関わる活動

1.情報提供

【情報提供】

機関紙「News」(A4版2ページ)を毎月1回・年11回発行しました。また引き続き本法人のホームページを利用した情報発信を行っています。

2. IT 事業

①非営利活動・コミュニティビジネス等公益的活動に関するホームページの運営等

【非営利活動の情報発信力の強化を支援する事業】

印刷事業は新規受注を停止し、関連団体等のニュースレターの作成のみ継続しています。ホームページ事業は原則として、現在管理しているサイトの管理業務のみ継続受託しました。

②その他の事業

【その他の事業～ホームページ制作管理事業】

IT事業と同内容の事業ですが、相手先がNPO等の場合は特定非営利活動に関わる事業として分類し、それ以外の場合はその他の事業に分類しています。2015年度は市民派の政治家等のウェブサイトやニュースレターの製作を行いました。

他団体との連携

【地域福祉に関する事業又は活動を行う市民団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動】

兵庫県南部の市民活動団体と様々な連携・協力関係を築いています。2016年度は以下のネットワーク、団体に役員として参画しました。また2016年度より安心システムユナイテッドに参加することを決定しました。

▽ひょうご・まち・くらし研究所(研究員=池田)▽災害看護支援機構(理事=池田)▽ゆうあいサロン(監事=池田)

組織

1. 会議

1) 総会

・2015 年度通常総会

日時 2015 年 6 月 20 日(土) 10:50～11:40

会場 東灘区民センター 被服文化室

出席者 正会員 32 人(うち書面議決書 14 人) ※正会員総数 34 人

審議事項 第 1 号議案 2014 年度事業報告及び活動計算承認の件(全員異議なく承認可決)

第 2 号議案 2015 年度事業計画及び活動予算承認の件(全員異議なく承認可決)

第 3 号議案 定款一部変更の件(全員異議なく承認可決)

第 4 号議案 役員報酬等規定の承認の件(全員異議なく承認可決)

第 5 号議案 理事の選任の件(満場一致で専任)

記念企画:熟年セミナー

「認知症ケアの基本～認知症高齢者の行動をどう理解し、どのように関わるか～」

講師:松本由美子氏 グループホーム結いのき(山形県米沢市) ホーム長

生活クラブやまがた生活協同組合 常務理事

2) 理事会

	開催日	主な審議事項、協議事項、決定事項	出席者
第 1 回	2015 年 4 月 18 日	総会(議案)について	理事 7 名、事務局 2 名
第 2 回	2015 年 5 月 16 日	ネパール地震救援活動募金、総会について	理事 8 名、事務局 2 名
第 3 回	2015 年 6 月 20 日	2015 年度総会議案について	理事 8 名、事務局 2 名
第 4 回	2015 年 7 月 18 日	理事長選任、ネパール地震カンパ金使途について	理事 9 名、事務局 2 名
第 5 回	2015 年 8 月 15 日	就業規則の改定、認定 NPO 認定、調査について	理事 5 名、事務局 2 名
第 6 回	2015 年 9 月 19 日	SC 神戸北・あしすと神戸北の調査について	理事 9 名、事務局 2 名
第 7 回	2015 年 10 月 17 日	法令遵守体制の再構築について	理事 9 名、事務局 2 名
第 8 回	2015 年 11 月 21 日	法令遵守体制の再構築、中期計画学習会について	理事 7 名、事務局 2 名
第 9 回	2015 年 12 月 19 日	調整金の支給、安心システムユナイテッドについて	理事 8 名、事務局 2 名
第 10 回	2016 年 1 月 16 日	就業規則の改定、安心システムユナイテッド参加について	理事 9 名、事務局 2 名
第 11 回	2016 年 2 月 20 日	就業規則の改定について	理事 8 名、事務局 2 名
第 12 回	2016 年 3 月 19 日	2016 年度事業計画について	理事 8 名、事務局 2 名

会場は西宮市市民交流センター(4・5 月、7～3 月)。東灘区民センター(6 月)。

3) 管理者会議

介護保険事業を運営するための管理者会議を毎月 1 回(年 12 回)開催しました。

構成メンバーは、介護福祉事業担当理事(佐々木/あしすと神戸北居宅介護支援管理者)=議長、あ・し・す・と管理者(内橋)、あしすと武庫之荘管理者(橋本/訪問介護、高橋/居宅介護支援)、あしすと神戸北管理者(吉岡/訪問介護)、事務局長(福田)です。

4) ソーシャルコート神戸北運営会議

ソーシャルコート神戸北を運営するための会議を毎月1回(年12回)開催しました。

構成メンバーは、理事長(林)、ソーシャルコート神戸北管理者(池田)、副理事長(佐々木)、事務局長(福田)、事務局長補佐(寺嶋)、事務局(小松、松井一郎)です。

5) ボランティア部会

都市生活コミュニティセンターのボランティア活動の発展強化に重点を置いた議論と企画を行うための会議を毎月1回(年12回)開催しました。構成メンバーは、理事長(林)、ボランティア担当理事(岡部)、同理事(松井初代)、事務局長(福田)、事務局(小松)です。

2. 会員

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	増減
正/個人	30	32	36	32	35	35	34	32	29	30	+1
正/団体	6	6	5	5	5	4	4	4	4	4	±0
賛/個人	185	190	193	207	227	198	189	191	179	186	+7
賛/団体	24	20	20	11	12	8	5	3	4	4	±0
合計	245	219	254	255	279	245	232	230	216	224	+8

※会員数は原則として総会開催時点で集計しています。

3. 役員

	氏名	他の団体の兼務状況	当法人における経歴
理事長	林 佳子	生活クラブ生活協同組合都市生活特定監事	'11.7 理事 '11.7 理事長
副理事長	佐々木 京子		'03.11 理事 '07.7 理事長兼務介護福祉事業担当部長 '11.7 副理事長兼務介護福祉事業担当部長
理事	池田 啓一	NPO 法人災害看護支援機構理事 NPO 法人にしのみや NPO 協会理事(～'15.6) NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所監事 NPO 法人ゆうあいサロン監事	'01.8 理事 '01.8 理事兼務事務局長(～'09.3) '09.4 理事兼務ソーシャルコート神戸北管理者
理事	石川 雅可年	生活協同組合エスコープ大阪専務理事	'07.7 理事
理事	岡部 眞紀子	ボランティアグループすまいる代表 ミュージックセラピーグループハーモニー代表	'05.7 理事
理事	松井 初代	ミュージックセラピーグループハーモニー監事	'13.7 理事
理事	角田 学	生活クラブ生活協同組合都市生活専務理事	'01.8 理事
理事	島村 美稲	生活クラブ生活協同組合都市生活理事	'14.6 理事(～'15.6)
理事	山下 尚子	生活クラブ生活協同組合都市生活理事長	'15.6 理事
理事	福田 和昭		'09.4 事務局長 '09.11 理事兼務事務局長
監事	井上 肇	生活クラブやまがた生活協同組合特別顧問 特定非営利活動法人結いのき専務理事	'02.6 監事
監事	王隠堂 政見	農事生産法人有限会社王隠堂農園代表	'02.6 監事

4. 事務局

1) 事務局体制

事務局スタッフ	福田 和昭 寺嶋 英介 吉田 英津子	事務局長 事務局長補佐('15.9～) 出納責任者
	小松 高志(生活クラブ都市生活) 松井 一郎	介護保険事業の事務、地域福祉活動のサポートなど 事務補助

2) 事務所所在地

事務所	兵庫県西宮市津門西口町 12-6 サンハイツ名田 B-1
-----	------------------------------

活動計算書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	650,000		650,000
賛助会員受取会費	618,000		618,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	139,500		139,500
3. 受取助成金			
4. 事業収益			
ホームヘルプサービス事業収益	1,160,848		1,160,848
訪問介護事業収益	61,259,695		61,259,695
居宅介護支援事業収益	9,378,920		9,378,920
移動支援事業収益	7,016		7,016
高齢者住宅事業収益	50,697,042		50,697,042
福祉リーダー養成事業収益	112,965		112,965
地域環境保全事業収益	167,916		167,916
情報発信力強化支援事業収益	1,098,624		1,098,624
印刷物制作事業収益		52,815	52,815
ホームページ制作・管理事業収益		79,992	79,992
5. その他収益			
受取利息	5,959		5,959
雑収入	179,536		179,536
経常収益計	125,476,021	132,807	125,608,828
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	78,062,649		78,062,649
法定福利費	5,542,385		5,542,385
退職給付費用	1,639,900		1,639,900
通勤費	1,272,464		1,272,464
福利厚生費	168,058		168,058
人件費計	86,685,456		86,685,456
(2) その他経費			
売上原価	9,563,596		9,563,596
業務委託費	1,592,532		1,592,532
諸謝金	135,227		135,227
印刷製本費	151,786	25,300	177,086
会議費	200,079		200,079
旅費交通費	1,058,600		1,058,600
車両費	673,785		673,785
通信運搬費	1,774,425		1,774,425
消耗品費	2,498,718		2,498,718
修繕費	154,800		154,800
水道光熱費	5,996,884		5,996,884
地代家賃	3,511,140		3,511,140
賃借料	676,193		676,193
減価償却費	140,268		140,268
保険料	728,962		728,962
諸会費	15,600		15,600

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
租税公課	30,450		30,450
研修費	297,397		297,397
貸倒引当金繰入	▲ 19,988	158	▲ 19,830
支払手数料	1,466,217		1,466,217
新聞図書費	109,316		109,316
広告宣伝費	405,134		405,134
雑費	179,163		179,163
その他経費計	31,340,284	25,458	31,365,742
事業費計	118,025,740	25,458	118,051,198
2. 管理費			
（1）人件費			
役員報酬	9,120,000		9,120,000
給料手当	5,085,223		5,085,223
法定福利費	3,125,860		3,125,860
退職給付費用	278,740		278,740
通勤費	1,386,562		1,386,562
課税通勤費	154,162		154,162
福利厚生費	16,221		16,221
人件費計	19,166,768		19,166,768
（2）その他経費			
業務委託費	222,223		222,223
会議費	36,100		36,100
旅費交通費	345,031		345,031
車両費	19,631		19,631
通信運搬費	289,241		289,241
消耗品費	391,438		391,438
水道光熱費	109,493		109,493
地代家賃	1,111,116		1,111,116
賃借料	181,808		181,808
保険料	629,906		629,906
諸会費	11,000		11,000
租税公課	741,098		741,098
研修費	109,255		109,255
支払手数料	232,728		232,728
新聞図書費	43,116		43,116
雑費	2,600		2,600
その他経費計	4,475,784	0	4,475,784
管理費配賦	▲ 24,998	24,998	
管理費計	23,617,554	24,998	23,642,552
経常費用計	141,643,294	50,456	141,693,750
当期経常増減額	▲ 16,167,273	82,351	▲ 16,084,922
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
経理区分振替額	82,351	▲ 82,351	
税引前当期正味財産増減額	▲ 16,084,922		▲ 16,084,922
法人税、住民税及び事業税	243,123		243,123
当期正味財産増減額	▲ 16,328,045		▲ 16,328,045
前期繰越正味財産額	33,499,550		33,499,550
次期繰越正味財産額	17,171,505		17,171,505

貸借対照表

2016年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,345,446		
未収金	14,844,454		
棚卸資産	240,969		
前払金	550,623		
仮払金	0		
立替金	61,709		
貸倒引当金	▲ 103,400		
流動資産合計		28,939,801	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	1		
車両運搬具	4		
有形固定資産計	5		
(2)投資その他の資産			
保証金	154,000		
敷金	50,000		
長期前払費用	1,639,394		
積立保険金	0		
投資その他の資産計	1,843,394		
固定資産合計		1,843,399	
資産合計			30,783,200
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	792,971		
未払金	10,872,822		
前受金	526,420		
預り金	1,419,482		
流動負債合計		13,611,695	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			13,611,695
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		33,499,550	
当期正味財産増減額		▲ 16,328,045	
正味財産合計			17,171,505
負債及び正味財産合計			30,783,200

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NFPの法人会計基準（2010年7月20日・2011年11月20日一部改正のNFPの法人会計基準協議会）によっています。

- ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は個別法によっています。
- ② 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は定率法で、無形固定資産は定額法で償却をしています。
ただし、当期末で無形固定資産はありません。
- ③ 引当金の計上基準
- 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、経法上の収益事業に係る債権について、法人税法の繰入限度額相当額を計上しています。
- ④ 消費税等の会計処理
消費税は税額控除により処理しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

2015年4月1日～2016年3月31日
(単位：円)

科目	特定非営利活動にかかわる事業			その他の事業	事業部門計	管理運営部門	合計
	介護保険事業	高齢者向け住宅事業	印刷・ホームページ/ホームページサービス事業				
I 経常収益							
1. 受取会費						656,000	656,000
正会員受取会費						618,000	618,000
賛助会員受取会費						38,000	38,000
2. 受取寄付金						138,500	138,500
3. 受取助成金							
4. 事業収益			1,180,848		1,180,848		1,180,848
ホームヘルプサービス事業収益							
訪問介護事業収益	61,259,695				61,259,695		61,259,695
在宅介護支援事業収益	9,378,920				9,378,920		9,378,920
移動支援事業収益	7,018				7,018		7,018
高齢者向け住宅事業収益		50,697,042			50,697,042		50,697,042
福祉リーダー養成事業収益						112,869	112,869
地域環境保全事業収益						187,916	187,916
情報発信力強化支援事業収益			1,093,624		1,093,624		1,093,624
印刷物制作事業収益				52,219	52,219		52,219
ホームページ制作・管理事業収益				79,692	79,692		79,692
5. その他収益	4,274	29			4,303	1,658	5,961
受取利息						18,713	18,713
雑収入		187,319			187,319		187,319
経常収益計	75,642,002	50,892,382	1,233,472	131,907	127,997,027	1,798,755	129,822,323
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	36,537,764	41,195,456	329,438		78,062,658		78,062,658
法定福利費	2,403,713	2,058,874			4,462,587		4,462,587
退職給付費用	1,029,480	619,448			1,648,928		1,648,928
通勤費	542,523	729,941			1,272,464		1,272,464
福利厚生費	89,289	87,763			177,052		177,052
人件費計	41,684,889	44,691,274	329,438		86,695,459		86,695,459
(2) その他経費							
売上原価		9,583,598			9,583,598		9,583,598
業務委託費		1,592,532			1,592,532		1,592,532
請謝金						135,227	135,227
印刷製本費	24,155		120,800	25,200	180,455	7,631	177,038
会議費		19,799			19,799	130,233	299,079
旅費交通費	1,002,183	59,704	713		1,062,600	5,600	1,068,200
車両費	269,234	405,551			674,785		674,785
通信運搬費	1,198,773	577,319	▲ 463		1,773,629	800	1,774,429
消耗品費	789,171	1,738,347			2,527,518		2,527,518
修繕費	29,900	124,900			154,800		154,800
水道光熱費	399,104	5,597,780			5,996,884		5,996,884
地代家賃	1,955,979	555,564			2,511,543		2,511,543
賃借料	59,340	617,893			677,233		677,233
減価償却費		140,288			140,288		140,288
保険料	437,882	291,289			729,171		729,171
諸会費	19,600				19,600		19,600
租税公課	22,899	7,859			30,758		30,758
研経費	252,086	45,301			297,387		297,387
貸倒引当金繰入	▲ 14,207	▲ 9,907	386	169	▲ 19,839		-19,839
支払手数料	1,189,757	279,180	1,600		1,469,617	600	1,470,217
新聞図書費	31,868	77,848			109,716		109,716
広告宣伝費	194,334	220,200			414,534		414,534
雑費		175,163			175,163	4,000	179,163
その他経費計	8,812,346	27,072,264	121,826	25,459	31,032,204	322,528	31,354,732
経常費用計	50,497,235	71,763,538	451,264	25,459	127,717,682	323,128	128,040,810
増減差配賦	25,144,767	21,128,844	782,208	106,448	10,279,345	1,475,627	10,281,513
期末繰越計	82,779,487	78,339,857	879,419	57,458	141,029,619	854,739	141,884,358
前期繰越剰余金繰越	9,975,418	▲ 25,479,768	1,333,653	37,351	▲ 17,138,649	1,051,620	▲ 16,034,829

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期末取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	118,887			118,887	118,886	1
車両運搬具	23,886			23,886	23,886	4
投資その他の資産						
保証金	154,000			154,000		154,000
敷金	50,000			50,000		50,000
長期前払費用	1,151,999	437,385		1,629,384		1,629,384
合計	1,498,772	437,385		1,887,380	23,886	1,863,494

財産目録

2016年3月31日現在

特定非営利活動法人都市生活コミュニティセンター

科目・摘要		金額(単位:円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	本部 手元有高	100,527	
現金	あしすと垂水 手元有高	7,394	
現金	あしすと武庫之荘 手元有高	2,527	
現金	あしすと神戸北 手元有高	10,000	
現金	ソーシャルコート神戸北 手元有高	73,771	
現金	ソーシャルコート神戸北厨房 手元有高	35,863	
普通預金	三井住友銀行西宮支店2口座	9,027,941	
通常貯金	西宮駅前郵便局2口座	2,778,952	
振替口座	西宮駅前郵便局	1,308,471	
未収金	兵庫県国民健康保険団体連合会	9,607,288	
未収金	神戸市他2市	137,128	
未収金	喜楽苑他4件	298,244	
未収金	㈱ソーシャルライフ ひまわり保育園水光熱費他	59,426	
未収金	居宅介護サービス利用者90名	759,596	
未収金	ソーシャルコート神戸北入居者42名	3,454,306	
未収金	生活協同組合エスコープ大阪他4件	305,005	
未収金	ホームヘルプサービス利用者14名	120,840	
未収金	㈱ウィンナークラブ	86,391	
未収金	生活クラブ生活協同組合都市生活	16,230	
棚卸資産	ソーシャルコート神戸北食事サービス食材	240,969	
前払金	兵庫労働局	550,623	
立替金	兵庫県震災復興研究センター他2件	17,496	
立替金	㈱ソーシャルライフ 軽油	1,245	
立替金	TMO尼崎他2件 ドメイン料	42,968	
貸倒引当金		▲103,400	
流動資産合計			28,939,801
2 固定資産			
什器備品	厨房器具	1	
車両運搬具	自動車4台	4	
保証金	駐車場	54,000	
保証金	あしすと神戸北事務所	100,000	
敷金	本部事務所	50,000	
長期前払費用	常勤役員生命保険	1,639,394	
固定資産合計			1,843,399
資産合計			30,783,200
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	生活クラブ生活協同組合都市生活	361,668	
買掛金	スーパーオオタ	317,688	
買掛金	オリエンタルペーカリー他2件	113,615	
未払金	あしすと武庫之荘ヘルパー給与	1,715,974	
未払金	ソーシャルコートスタッフ給与	2,479,124	
未払金	あ・し・す・とヘルパー給与	899,169	
未払金	役員報酬等	569,841	
未払金	法人県民税	22,000	
未払金	法人市民税	220,000	
未払金	消費税	824,500	
未払金	ソーシャルコート厨房スタッフ給与	925,458	
未払金	大阪ガス	392,000	
未払金	水道代その他	2,824,756	
前受金	ソーシャルコート神戸北入居者	526,420	
預り金	東日本大震災救援カンパ	1,001,857	
預り金	源泉所得税	104,063	
預り金	市県民税その他	313,562	
流動負債合計			13,611,695
負債合計			13,611,695
正味財産			17,171,505